

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に備えた食料が不足している。 また、停電時に対応できる暖房用品の準備がない。	災害時の食料、暖房用品を揃える。	・必要な食料品、暖房用品についての内容を検討する。 ・検討内容を踏まえ、法人と協力し、必要な物を揃える。	12か月
2	26	より良く暮らすための意見やアイデアを話し合う機会が少ない。	定期評価以外にもケアの在り方について話し合う場を設ける。	各ユニット毎に朝の申し送りの後に、意見や気づきを話し合う時間を5～10分程度設ける。	1か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。